

地域別木質チップ市場価格(平成 30 年 4 月時点)

NPO法人全国木材資源リサイクル協会連合会

価格は当会会員企業に対する調査を基にしている

(単位=円/kg:チップ工場渡し)

チップ区分 地域区分	F 1 ±1.5	F 2 ±1.5	A(切削) ±5	A(破碎) ±5	B ±3	C・D ±1.5	備考：市況の動向等
北海道	6.5～8.5	0.0～3.0					
北東北			☆	☆		☆	特になし
南東北				☆	-1.0～4.5	-1.8～0.7	サーマル向けチップが売価一部下落 H30年4月より燃料用売価が値下げ
北関東				☆	☆	-0.3～2.0	今年の4月より値下げ
南関東			☆	6.2～8.0	-0.5～4.0	-0.8～1.5	需給バランスが崩れチップ売価が下がってきている。燃料チップの飽和状態が継続しているので販売価格の低下が起こっている。
中関東			☆	0.0～6.5	2.0～5.0	0.1～2.3	昨年のボイラーの緊急停止の影響が続いており、出荷ができず在庫が多い状況が続いている。需要者側からチップ価格の値下げ依頼も来ている。
東海			9.1～13.4	4.0～10.0	5.5～8.0	0.0～2.1	
北陸							
近畿			☆	4.0～8.2	0.0～4.3	-0.1～2.2	特になし
中国				0.1～6.2	1.0～3.0	0.4～2.5	
四国							
九州			☆	-1.0～0.0	-0.2～3.4	-1.1～1.7	変動なし

※チップ区分の欄にある±表示は、集計したデータの中央値を基準としてそれぞれの範囲を定めたもの

※☆：3社未満のもの

※空欄：取引がないもの

※Fはバイオマス証明に関するチップで、未着手の地域が多いために全国規模で表示した

※A～Dはバイオマス証明以外のチップでマテリアル用・サーマル用が混在している

※取引単位はサーマル用がA Dkg、マテリアル用がB Dkg